

# JFA レフェリーカレッジトップレフェリー [主審]養成コース 2011 募集要項



## 1. レフェリーカレッジの設立趣旨

---

(財)日本サッカー協会(以下JFA)は、世界に通じる日本独自の審判員に対する指導・育成システムの確立や審判員の環境の向上を図るため、さらには、FIFAやAFCの審判員プロ化の推奨を受け、「21世紀のレフェリー改革アクションプラン」にある「JFAレフェリーアカデミー」設置の一環として、「JFAレフェリーカレッジ」を立ち上げた。

## 2. ターゲット

---

優秀な若手レフェリーを短期間に集中的に指導し、技術や知識の習得、人間性の育成をめざし、30歳未満で将来のトップレフェリー候補者を養成する。

## 3. 求める人

---

- サッカーを愛し、レフェリー活動に情熱をもっている人
- 日頃から高い目標を設定し、常に意欲的に自己改革を図る人
- レフェリーとして活動する環境を自ら能動的に構築する人
- 仲間と力を合わせて、レフェリーの社会的地位を高める人

## 4. 特色

---

- ① トップレフェリーへの早道
- ② 徹底した少人数制クラス編成
- ③ 実践的な指導を中心に審判に必要な知識と適用方法が習得可能
- ④ 海外研修や FIFA・AFC の情報を含めた幅広い研修可能
- ⑤ JFA が主催するトップゲームの試合を観戦研修可能
- ⑥ カレッジマスター(以下CM)、カレッジインストラクター(以下CI)と JFA インストラクターを中心に、FIFAレフェリー、JFAトップレフェリー、JFA 技術指導者および幅広い分野からの講師布陣

## 5. 応募資格

---

- 2年間の初期修業で1級取得を目指し、年間を通じて指定する研修会に参加できる者で、特に環境(学業、勤務など)を整えることができる者
- 原則25歳未満(2010年1月1日現在)の2級審判員
  - ※ 2010年度1級候補者の応募不可
  - ※ その他JFA審判委員会が認めた者(海外での資格取得者など)

## 6. 修業年限

---

2011年1月から2年間。

- ※ 2年次後半にJFA審判委員会が独自の1級認定審査実施。優秀者は1年次後半に審査実施の場合もある(1年次1級合格者も2年間修業)。合格者の内、トップレフェリー候補者としてJFA審判委員会で認定された者が専攻コース(3年次)に進むことができる。

## 7. 募集人員

---

若干名

## 8. カリキュラム

---

【内容】は、別表参照のこと。

【1・2年次の方法】

- ◆ 定期講習:原則として研修場所はJFAハウス(東京)、月2回(1泊2日、土～日;ただし祝日を利用した2泊3日の場合あり)
- ◆ 集中講習:各地大会を活用した研修、原則として年4回(5泊6日)
- ◆ 地元講習:地元でのCM、CIによる巡回指導、原則として年4回(土～日)

## 9. 受講料および経費負担

---

- ① 受講料1年あたり120,000円(教材費、保険料などを含む)
  - ※ 一度支払われた受講料は、いかなる場合でも返金しない
- ② 会場までの交通費、宿泊費はJFAが負担する。
  - ※ 選考に関わる経費はこの限りではない

## 10. 応募手続き

---

提出書類

- ① 自筆履歴書(様式 1、パスポートサイズ(縦 4.5cm×横 3.5cm)の写真貼付)
- ② 競技歴、審判歴(書式自由、最近 1 年間分の審判手帳のコピー添付)
- ③ 自己推薦書(書式自由、800 字程度)
- ④ 地域委員長の推薦書(書式 4)
- ⑤ 健康診断書(書式 5)
- ⑥ 受講決定通知用返信はがき2枚 (自分の住所、氏名を明記のこと)

提出先: 各都道府県サッカー協会審判委員会

## 11. 応募締め切り

---

2010 年 6 月 4 日 締め切り(必着)

## 12. 選考方法(予定)

---

- |   |                  |         |                  |
|---|------------------|---------|------------------|
| ① | ～6 月 11 日        | 第 1 次選考 | 書類審査             |
| ② | 6 月 26 日または 27 日 | 第 2 次選考 | 体力、筆記などのテスト      |
| ③ | 8 月～9 月          | 第 3 次選考 | 実技テスト(御殿場 大学交流戦) |
| ④ | 10 月             | 第 4 次選考 | 面接、ディスカッションなど    |
- ※ なお、各自、前もって傷害保険に加入しておくこと。

## 13. 合否判定期限

---

2010 年 11 月

## 14. 審判トレーニングセンターからの推薦

---

2010 年度の JFA 審判トレーニングセンター参加者の中から、上記の条件を満たした者について、地域サッカー協会の推薦、審判トレーニングセンターダイレクターの推薦、審判委員会の承認を条件として JFA 理事会に諮り、入学を認めることがある。

詳細は JFA 審判トレーニングセンター担当ダイレクターに確認されたい。

## 応募～合格までの流れ（参考）

